

平成28年2月 岡山市教育委員会定例会 会議録

1 開催日	平成28年2月23日 (火)		
2 開会及び閉会	開会 14時00分		
	閉会 14時18分		
3 出席委員	委員長	東 條 光 彦	
	委員	奥 津 晋	
	委員	塩 田 澄 子	
	委員	藤 原 佳 代 子	
	委員(教育長)	山 脇 健	
4 会議出席者			
職名	氏名	職名	氏名
教育次長	渡 辺 和 夫	教育次長	植 田 朋 哉
統括審議監(企画調整担当)	佐々木 辰 昭	審議監(学校教育担当)	天 野 和 弘
審議監(生涯学習担当)	山 口 啓 二	審議監(教育人事財務担当) (人事財務課長事務取扱)	石 井 雅 裕
審議監(保健体育担当) (保健体育課長事務取扱)	長 畑 智	審議監(美術館担当) (オリエン特美術館長事務取扱)	景 山 泰
教育企画総務課長	赤 野 政 治	学校施設課長	竹 本 幹 也
学事課長	三 宅 泰 司	指導課長	岡 林 敏 隆
指導課教育支援担当課長	松 浦 敏 之	指導課人権教育担当課長	濱 口 修
保健体育課課長代理	泉 利 絵	生涯学習課長	安 信 卓
中央公民館長	片 岡 延 之	指導課課長補佐	平 井 秀 尚
スポーツ振興課長	畑 太 志	こども園推進課長	花 房 明 彦
こども企画総務課課長代理	青 木 須 賀 子	地域子育て支援課課長補佐	田 中 光 彦
事務局(教育企画総務課主査)	生 田 裕 宣	事務局 (教育企画総務課副主査)	黒 住 亜 紀 子
5 議題及び結果			
無し			

6 教育長等の報告 [平成28年1月9日(土)～平成28年2月12日(金)]

1/10	新成人の集い	地域子育て支援課
1/11	新春子ども会かるたとり大会	地域子育て支援課
1/14	いきいき学校園づくり	指導課
1/15	いきいき学校園づくり	指導課
1/18	教育委員行政視察	教育企画総務課
1/19	いきいき学校園づくり	指導課
1/20	いきいき学校園づくり	指導課
1/21	いきいき学校園づくり	指導課
1/24～1/30	E S Dに関するカンボジア教員研修	指導課
1/28	学校給食週間学校訪問	保健体育課
1/31	子ども会ウォークラリー	地域子育て支援課
2/5	岡山市立石井小学校における特色ある教育(イマージョン教育) 公開授業研究会	指導課
2/5	第19回岡山市どろんこ教育賞表彰式	指導課
2/5	第7回総合教育会議	総務法制企画課
2/9	こらぼミーティング	教育企画総務課
2/11	家庭教育支援事業「子そだておうえんハッピータイム」	生涯学習課

奥津委員 指導課長	<p>○ カンボジア教員研修というのは、これはどなたがどのような感じで行って、どういうことを研修してくるのか。</p> <p>○ カンボジアの研修はE S Dの取組の一環ということで、1月24日から1月30日までの1週間、指導課の平井課長補佐と市内の小学校の先生4名、中学校の先生1名の合計6名で行って来た。</p> <p>主な内容は、まずアンコールワット遺跡のあるシェムリアップという町を訪れ、現地の小学校を訪問し、現地の小学校と岡山市の曾根小学校、第三藤田小学校がテレビ会議で子ども同士の遊びを行ったり、実際に岡山から行った教員がカンボジアの子どもたちに体育の授業をしたりということで国際交流を進めた。</p> <p>その後はプノンペンへ移り、現地の教育関係、日本大使館への表敬訪問等などを行い1週間過ごした。本日は実際に行った平井がいるので、詳しくは平井から説明させていただく。</p>
指導課課長補佐	<p>○ 大体課長が申したとおりだが、特に先生方の学びというのは自分たちの学校の子どもとカンボジアの学校、児童、福祉施設、そこの子どもたちと実際にテレビ会議を使って直接つながり、一緒にダンスをしたり歌を歌ったりということをして来た。</p> <p>それから、中学校は中学校区を挙げて支援物資を集めて現地へ持っていき、向こうの学校へプレゼントをするというようなことをした。</p> <p>さらに、プノンペンは、E S Dに関する訪問ということで、プノンペン・カンボジア事務所、それから現地にある教育大学と教育省へ行き、岡山市のE S DとカンボジアのE S Dについての意見交換、岡山市の紹介を私がさせていただき、現地の教育総局長、ユネスコの事務局長や、教育大学の学長などが現地の状況を教えてくださって、今後の取組をどうしていくかということをつかんで来た。</p> <p>帰ってきてからは、全て5校とも事後の授業を行い、現在は来年度に向けてどんな取組をしていくかということを考えているところである。</p>
奥津委員 指導課課長補佐	<p>○ カンボジアを選んだのは、どういうことからなのか。</p> <p>○ カンボジアを選んだのは、岡山市内の学校がカンボジアと交流をしている</p>

<p>委員長</p> <p>指導課課長補佐</p>	<p>実績が多く、交流を一段と進めやすいという状況からである。学校も、実際に交流をしている学校を中心に選んだ。</p> <p>○ 岡山大学でも体育の先生がカンボジアの学校に行って、11月か12月ぐらいに運動会をやることがある。ああいうのとは直接的にかかわりはなくて別にその事業としてやるのか。</p>
<p>藤原委員</p> <p>指導課課長補佐</p>	<p>○ 事業は別だが、昨日岡山大学とハートオブゴールドの報告会があった。そういうところで連携を図りながら進めていこうと考えている。</p> <p>○ 曽根小と第三藤田小が行ったのは、一昨年のESD世界大会と関係しているのか。</p>
<p>藤原委員</p> <p>指導課課長補佐</p>	<p>○ 参加した5校ともにユネスコスクールである。直接関係しているところもあるし、元々カンボジアと交流していたというところもある。それから、建部中学校については、国際理解教育で特にネパールとつながりがあったということで、同じアジア圏ということで何かできないかということで今回選んだ。</p> <p>○ 希望だが、2年前の世界会議の時、ESDの中では環境教育がすごく重きを置かれてやっていたところが多い。カンボジアなどもESDは学校に行けることが目標だと、日本の状況とは違うような状況もあったと思うが、そういうことも含めて、ぜひ人権の視点での交流ができるように岡山市内の小学校、中学校に少し働きかけてもらえたらと思う。</p> <p>昨年、一宮の高校生がポルポトの歴史を発表したのを聞いたが、カンボジアはアンコールワット遺跡の近くにも地雷がまだ除去されていないところがあったり、内紛があったりする。子どもたちがそういう環境の中でも学びたいと思っているというのは、すごく日本の子どもにとっていい刺激になると思う。環境教育は大事だが、ESDの広がりということで視点を広げてほしいと思う。5校の先生がいろいろされるときに、その視点も入れてもらいたい。</p>
<p>指導課課長補佐</p>	<p>○ 訪問先として虐殺のキリング・フィールドや、トゥール・スレン博物館等も訪れた。それをもとに建部中学校では、今後人権の立場で授業を計画することになっている。</p>
<p>藤原委員</p>	<p>○ 12番のイマージョン教育だが、公開授業を午前中だけ見せていただいた。今現在の何年生までどういう状況で、どういう効果で、どういう形かというのを教えていただきたい。</p>
<p>指導課長</p>	<p>○ 石井小学校で行われているイマージョン教育は、具体的には図画工作で1年生から6年生まで、教科については行っている。今回も1年生の図画工作で英語を使った授業を公開した。なお、英語活動については1年生から6年生まで展開をしており、岡山市の英語活動のモデルというか、先進的な取組をというところで進めているところである。</p>
<p>藤原委員</p>	<p>○ 図画工作で6年生までで、これはイマージョンと呼ぶのか。それとも、もう4年生以上は英語活動というのか。</p>
<p>指導課長</p>	<p>○ 図画工作を英語の授業でやるのを特にイマージョン教育と呼んでいるが、英語活動については英語活動ということで区別できるのではないかと考えている。</p>
<p>藤原委員</p>	<p>○ 音楽や体育は、今はまだイマージョンではしていないということか。</p>
<p>指導課長</p>	<p>○ していない。</p>
<p>藤原委員</p>	<p>○ この図画工作を1時間だけ見せてもらったが、いい意味でレベルが高かった。子どもたちは生き生きとしていたし、英語も十分使えていたし、保護者や近隣の学校の先生たちの関心も高かったと思う。</p>
<p>指導課長</p>	<p>今、イマージョンをしているのは1校だけか。</p> <p>○ イマージョンということでは1校だが、もう一つ岡山中央小学校が英語活動のモデルという位置づけで、従来だと5年生、6年生からであるところを1年</p>

藤原委員	<p>生からしている。</p> <p>○ 現場の先生たちは随分スキルアップしていると思うので、そういうことがうまく全市に広がっていけばいいと特に感じた。</p> <p>このイマージョンの受け入れは学区外も大丈夫だろうが、キャパシティとしては、全部で1年生は2クラスなのか。学区内の子どもはどのぐらいいるのか。</p>
指導課長	<p>○ 約半数が学区外と聞いている。正確な数字は、今持ってきていないので申し上げられない。</p>
藤原委員	<p>○ キャパシティとしては、例えば20人の新1年生が学区内にいるとしても、2クラス分までは大丈夫ということか。</p>
指導課長	<p>○ そのとおり。他の弾力化のケースとは少し違う。</p>
藤原委員	<p>○ 少し違うのか。</p>
教育長	<p>○ 1クラスに35人ぐらいまで。</p>
藤原委員	<p>○ そうであれば、35人掛ける2までは2クラスか。</p>
教育長	<p>○ イマージョンを希望しないところはそのままだろう。2クラス分までという言い方ではしてない。1クラスをイマージョンですということだ。</p>
藤原委員	<p>○ イマージョンの1クラスに石井小学校区の人も入れれば、よそから来る人も入り、希望しない人は別の1クラスに入って、5年生になったら融合するということか。</p> <p>子どもたちのコミュニケーション能力も高いし、英語を使ってできているというのはすごいと思った。担任の先生も、一部分だけで、ほとんど日本語を使っていなかった。今、中学校はオールイングリッシュが難しいというが、教える内容が違うものの、いい一例だと思う。</p>
塩田委員	<p>○ 2番の新春子ども会かるとり大会だが、少し懐かしい。どのような感じなのか。</p>
地域子育て支援課 た、課長補佐	<p>○ これは昭和40年代から続けられている事業で、子ども会が作成したかるた人生訓かるた、いろはかるたを、低学年と高学年に分かれてやっている。今年も非常に熱戦が繰り広げられて、結果は新聞等でも報道されているところである。</p>
塩田委員	<p>○ 格言かるたみたいな少し普通のかるとは違うものを、うちの子も一生懸命覚えていた記憶がある。年々子ども会は人数が少なくなっているような状況だが、この参加者は年々の変遷などどうなのか。</p>
地域子育て支援課	<p>○ 数的には大体毎年この人数が応募していて、もう既に2学期後半には地区で練習をかなり積んできているとお聞きしている。</p>
課長補佐	<p>○ かるたで思ったのだが、あのかるとも本当にすばらしいかるただが、前に北九州市に英語の視察へ行ったときに、結構地元のことを紹介するような取組をされていたので、こういうかるたに岡山の名所だとか、そういう岡山特製かるたみたいなのがあってもいいのではないかと思った。</p>
塩田委員	<p>○ ないのか。</p>
委員長	<p>○ ない。結構一生懸命取り組むので、愛着を持ってもらうために、作られたらどうかと思った。</p>
塩田委員	<p>○ 子ども会のほうにも伝えておく。</p>
地域子育て支援課	<p>○ 少し前のことになってしまったが、1番の新成人の集いに関して、昨年度との比較で今年はどうのような総括をしたのか。</p>
課長補佐	<p>○ 昨年度はドームの中に大勢の新成人を入れようということで、そのことは成功したが、なかなか式典が静粛にならなかったという反省を踏まえて、今年度の式典は静粛に、企画は盛り上がっていくということを実行委員と相談して行った。大勢の新成人が式典のときには入ってくれたと思っている。これも事</p>

<p>委員長</p> <p>地域子育て支援課 課長補佐 委員長</p>	<p>務従事で来てくれた方を含め、大勢の市民ボランティアの協力があったと思う。</p> <p>その後の企画だが、少し時間が短かったかもしれない。せっかく実行委員が準備したものが、もう少し多くの新成人の目に触れるようなことになればということで、次年度はそこにもウエイトを置いて集いをしたいと考えているところである。</p> <p>○ 確かに昨年と比べると、随分セレモニーのところはきちんとみんな座って聞いていたし、企画したステージのところは、それはそれで楽しんでやっているなという感じで、めりはりがついた感じがして、随分修正されたんだなと思った。壇上に駆け上がろうとする人はいたか。</p> <p>○ 実は1名上がろうとした新成人がいたが、未然に防いだということはあった。</p> <p>○ 変に悪ふざけする人がいなかったし、それなりにきちんとした式だったという印象で、とてもよかったと思う。</p>
---	---

## 7 議事の概要

<p>委員長</p> <p>全委員 委員長 全委員 委員長 全委員 委員長</p> <p>委員長</p> <p>全委員 委員長</p>	<p>○ 2月定例岡山市教育委員会を開催する。</p> <p>○ 本日の傍聴希望者は1名。入室してもらってよいか。</p> <p>○ &lt;承認&gt;</p> <p>○ 日程第1、会期は本日1日限りとしてよいか。</p> <p>○ &lt;承認&gt;</p> <p>○ 日程第2、1月定例会の議事録に問題はないか。</p> <p>○ &lt;承認&gt;</p> <p>○ 日程第3、教育長等の報告、事業報告について質問はないか。 (会議録6「教育長等の報告」に記載)</p> <p>○ 議事に入る前に会議の公開、非公開についてお諮りする。 日程第4の報告第1号から第8号というのは、いずれも教育事務に関する議会の議案についての市長への意見の申し出に関する事項として、会議規則第9条第1項第3号に該当するために非公開としたいと思うが、いかがか。</p> <p>○ &lt;承認&gt;</p> <p>○ それでは、これ以降の日程第4の報告第1号から第8号は、非公開と決定する。</p>
---	---

傍聴の状況		
報 一	道 般	0名 1名

平成28年2月 岡山市教育委員会定例会（非公開） 会議録

1 開催日	平成28年2月23日（火）		
2 開会及び閉会	開会	14時00分	
	閉会	14時18分	
3 出席委員	委員長	東 條 光 彦	
	委員	奥 津 晋	
	委員	塩 田 澄 子	
	委員	藤 原 佳 代 子	
	委員（教育長）	山 脇 健	
4 会議出席者			
職名	氏名	職名	氏名
教育次長	渡 辺 和 夫	教育次長	植 田 朋 哉
統括審議監（企画調整担当）	佐々木 辰 昭	審議監（学校教育担当）	天 野 和 弘
審議監（生涯学習担当）	山 口 啓 二	審議監（教育人事財務担当） （人事財務課長事務取扱）	石 井 雅 裕
審議監（保健体育担当） （保健体育課長事務取扱）	長 畑 智	審議監（美術館担当） （オリエント美術館長事務取扱）	景 山 泰
教育企画総務課長	赤 野 政 治	学校施設課長	竹 本 幹 也
学事課長	三 宅 泰 司	指導課長	岡 林 敏 隆
指導課教育支援担当課長	松 浦 敏 之	指導課人権教育担当課長	濱 口 修
保健体育課課長代理	泉 利 絵	生涯学習課長	安 信 卓
中央公民館長	片 岡 延 之	指導課課長補佐	平 井 秀 尚
スポーツ振興課長	畑 太 志	こども園推進課長	花 房 明 彦
こども企画総務課課長代理	青 木 須 賀 子	地域子育て支援課課長補佐	田 中 光 彦
事務局（教育企画総務課主査）	生 田 裕 宣	事務局 （教育企画総務課副主査）	黒 住 亜 紀 子
5 議題及び結果			
報告第 1 号	専決処理の報告（市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について）	承認	
報告第 2 号	専決処理の報告（市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について）	承認	
報告第 3 号	専決処理の報告（市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について）	承認	

報告第 4 号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承認
報告第 5 号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承認
報告第 6 号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承認
報告第 7 号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承認
報告第 8 号	専決処理の報告(私有自動車の破損に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて)	承認